



飲酒運転根絶ロゴマーク

7.13 飲酒運転根絶の日

飲酒運転をしない、させない、許さない

飲酒運転

根絶

日

飲酒運転…発見したら
警察に通報!

交通安全対策七者連絡会議は飲酒運転根絶に向け全力で取り組みます。

(北海道、北海道教育委員会、北海道警察、札幌市、公益社団法人 北海道交通安全推進委員会、一般財団法人 北海道交通安全協会、一般社団法人 北海道安全運転管理者協会)

公益社団法人 北海道交通安全推進委員会

平成
30年

飲酒運転根絶の日 決起大会

7月13日の「飲酒運転根絶の日」を広く道民に周知させるとともに、道民一人一人が飲酒運転の根絶に向けて、「飲酒運転をしない、させない、許さない」を道民の合い言葉として北海道から飲酒運転をなくしていくという強い思いを共有することを目的としています。

日時

平成30年
7.13(金)
13:30~15:30

場所

かでのる2.7
中央区北2条西7丁目 かでのるホール

決起大会の内容

- ①開 会
- ②黙 祷
- ③主催者代表挨拶
- ④来賓代表挨拶
- ⑤基調講演
山本 美也子(NPO法人はあとスペース代表理事)
- ⑥活動紹介
松山 安宏(キリンビール株式会社)
- ⑦飲酒運転根絶道民宣言
- ⑧閉 会

基調講演



NPO法人
はあとスペース代表
やまもと みやこ
山本 美也子

福岡県飲酒運転撲滅活動
アドバイザー
看護師・障がい者スポーツ指導員

講演テーマ

「思いやりで社会を変える。
飲酒運転ゼロを目指して！」

障がい者も健常者も一緒に楽しく生活できる思いやりスペース作りをめざし、2010年3月「NPO法人 はあとスペース」を設立。車いす優先駐車場のマナー啓発運動や、障がい者スポーツの支援などを行う。

設立して約1年後の2011年2月。当時16歳の長男寛大(かんた)とその友人を、飲酒運転事故により奪われる。その直後より「飲酒運転撲滅活動」を始め、命の大切さや、加害者も被害者も作らない事を訴え、講演活動を行う。地元の小学校では、読み聞かせのボランティア活動を行う。

夫、山本浩之氏は、車いすマラソンのアスリートとして、世界で活躍。北京、ロンドン、リオデジャネイロのパラリンピックへの出場。2013年4月のボストンマラソン優勝。2016年9月のリオデジャネイロ・パラリンピック出場。

ジュニア陸上教室を主催し、子どもたちの指導も行っている。

主催:交通安全対策七者連絡会議

●北海道 ●北海道教育委員会 ●北海道警察 ●札幌市 ●公益社団法人北海道交通安全推進委員会
●一般財団法人北海道交通安全協会 ●一般社団法人北海道安全運転管理者協会